

交替劇プロジェクト公開講座

『旧人と新人のもの作りとその心』

2012.9.15 (土) 13:00-17:00

第3回

会場: 慶應義塾大学三田キャンパス・北館ホール

定員: 200名 (先着順) 入場: 無料

住所: 東京都港区三田2-15-45 (JR田町駅・慶應義塾大学三田キャンパス) <http://www.keio.ac.jp/ja/access/mita.html>

主催: 科学研究費補助金・新学術領域研究「旧人ネアンデルタールと新人サピエンス交替劇の真相: 学習能力の進化に基づく実証的研究」

後援: 慶應義塾大学・論理と感性のグローバル研究センター

●プログラム(第3回)

13:00-14:30

長井謙治(東京大学・総合研究博物館・特任研究員)「旧人と新人の石器づくり、その心に迫る」

講演と石器製作実演

14:40-15:20

鰐澤達夫(広島市立大学・芸術学部・教授)「われわれは、どうして物を造るのか—現代美術家の視点から」

15:30-16:10

安藤寿康(慶應義塾大学・文学部・教授)「つくる心と学ぶ心の遺伝と進化」

16:20-17:00

田邊宏樹(名古屋大学・環境学研究科・准教授)「旧人ネアンデルタール人の脳を復元して新人サピエンスの脳と比べる」

なぜ生きて残れなかったのか
なぜ生きてわれわれ
21世紀地球人は大丈夫か

20万年前の新人ホモ・サピエンス誕生。
その後、アフリカを起点にして世界各地で起こった新人と旧人ネアンデルタールの交替劇。
いったい何が、両者の命運を分けたのか。その答えを、まだ誰も見いだせていない。
その謎を一気に解き明かそうという試みが、世界に先駆けて日本ではじまった。
その研究の進展をリアルタイムで発信する公開講座です。

●図書特価販売

長井謙治2009『石器づくりの考古学—実験考古学と縄文時代のはじまり』同成社

安藤寿康2012『遺伝子の不都合な真実—すべての能力は遺伝である』筑摩書房

安藤寿康2011『遺伝マインド—遺伝子が織り成す行動と社会』有斐閣

赤澤威編2005『ネアンデルタール人の正体』朝日選書769

問い合わせ先: TEL: 03-5440-9039; FAX: 03-5440-9119; Email: tsutsumida.harue@kochi-tech.ac.jp

交替劇プロジェクトホームページ <http://www.koutaigeki.org>

交替劇プロジェクト公開講座

『旧人と新人のもの作りとその心』

2012.9.15 (土) 13:00-17:00

第3回

講師紹介

長井謙治 (ながい けんじ) (東京大学・総合研究博物館・特任研究員)

略歴: 東京大学大学院新領域創成科学研究科博士課程修了。博士(環境学・東京大学)。

専門は先史考古学、実験考古学

講演内容: 旧人と新人の石器作りになぜ違いが生まれたのか? 旧人と新人の石器作りが違っていたという仮定のもとに、作り手の心に焦点を当てて、違いが生まれた背景について考える。旧人と新人の石器作り求められる知識と技能、および次々と変化する局面への即興的な対応について、自身の石器製作経験から紹介する。石器の複製を通して、旧人と新人の石器作りの違い、その本質に迫る。

蝦澤達夫 (えびさわ たつお) (広島市立大学・芸術学部・教授)

略歴: 東京芸術大学大学院美術研究科修士課程修了。美術家・アートディレクター。専門は現代美術

講演内容: 美術家・アートディレクターの立場から、自身の制作した作品を例に、コンセプトのプレゼンテーションと、表現者の思考や、芸術に於ける空間の系譜を考察する。人がなぜ作品を造り、残してきたのかを考えたい。

安藤寿康 (あんどう じゅこう) (慶應義塾大学・文学部・教授)

略歴: 慶應義塾大学大学院社会学研究科博士課程修了。博士(教育学・慶應義塾大学)。

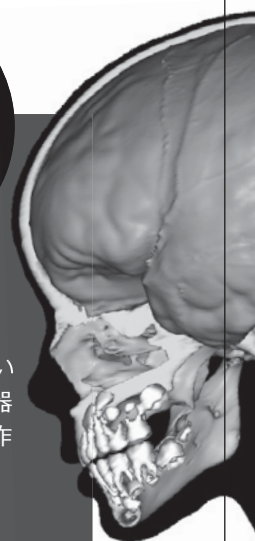
専門は行動遺伝学・教育心理学

講演内容: ヒトの心は遺伝と進化の産物である。あらゆる能力に遺伝的基盤があることをふたご研究から明らかにするとともに、ヒトが進化的に他者の心を理解し、考えを共有し、互いに学習し合って、他者とともに協力しながら生きようとするまれにみる動物であるという最新の発達心理学の知見を紹介し、新人と旧人の心のちがいを考えたい。

田邊宏樹 (たなべ ひろき) (名古屋大学・大学院環境学研究科・准教授)

略歴: 大阪大学大学院医学研究科博士課程修了。博士(医学)。専門は認知神経科学、脳機能イメージング

講演内容: 脳科学研究の最先端をゆく脳イメージング手法を紹介しながら、それをもとに現在われわれが開発している「旧人ネアンデルタール人の脳をコンピュータ上で復元しわれわれ現代人の脳と比較する方法」の詳細を解説する。



【会場へのアクセス】

<http://www.keio.ac.jp/ja/access/mita.html>

参加申込について

参加ご希望の方は、以下のデータを付けてメール(tsutsumida.harue@kochi-tech.ac.jp)
あるいはFAX(03-5440-9119)でお申し込みいただければ幸いです。

お名前:

連絡先: 住所

電話番号

メールアドレス

